

秋鹿小学校だより

令和7年3月24日
秋鹿小学校長 藤原陽一



秋鹿小 HP

令和6年度修了の日を迎えて 2025/03/24

3月24日、今年度修了の日を迎えました。全校のみんなで1年間の成長を確かめ、それぞれの学年の課程を修了したことを喜び合いました。その中で、友達と一緒に遊んで楽しい笑顔、できなかったことができるようになっての笑顔、最後までがんばってやり切ったときの笑顔、友達に優しくしてもらっての笑顔など、たくさんの笑顔が見られたことを振り返りました。

この1年間、これまでのご厚情に深く感謝すると共に、来年度も本校の教育について引き続きご支援賜りますようお願いいたします。



卒業証書授与式

18日には卒業証書授与式を挙行し、17名の6年生が立派に秋鹿小学校を巣立っていきました。この1年間ご支援いただいた学校運営協議会の皆様にも参列いただき、卒業生を見送っていただきました。在校生も6年生への感謝の思いをしっかりと歌やよびかけに込めることができました。立派な姿勢、態度、すばらしい歌声に包まれた厳かな中にも温かな卒業式でした。



学校評価について

今年度の学校教育活動の取組を保護者の皆様、学校運営協議会の皆様に評価していただきました。松江市のコミュニティスクール制度のもと、1年間学校教育を見守りご支援いただいた学校運営協議会の皆様からは、あらためて子どもたちの成長についてたくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、「地域にもできることを」という側面からのご提案やご助言もいただき、心強く思いました。保護者の方からは、右下の学校教育目標についての評価をはじめ、ほぼ全ての項目で9割以上の肯定的評価をいただきましたが、「そう思う」の割合が下がっている部分もあり、検討をしていきたいと思ひます。保護者の皆様、地域の皆様、貴重なご意見をありがとうございました。今後の取組に活かしてまいります。

【学校運営協議会の委員の皆様より】

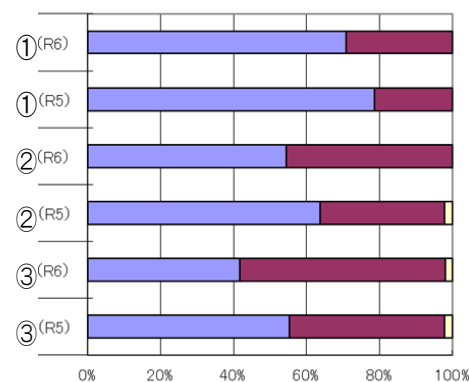
- ・地域の課題を考え、解決する学習はとても重要である。このことをもとに子どもたちに考え行動する力を育てていって欲しい。
- ・子どもたちの様子を見てみると、遊びが続かない、友達と折り合いがうまくつけられないなどの姿を多く見るようになった。やはりメディア接触の時間増の影響が出ているのかもしれないので、今後、できるだけ、子供同士が触れ合う時間を学校や地域でも大切にしていけることが大切である。
- ・湖北学園校区はメディア接触の時間が市内でも多いので対策や指導を続けていく必要がある。

【保護者の方より】

〇とても素晴らしい学校で、子供達の主体性や自主性をものすごく大切にしてくださっています。一人一人にきちんと向き合い寄り添ってくださる学校です。先生方も日々やることが多い中、子供たちの指導を一生懸命にしてくださり、また、子供達に向き合ってくださり大変感謝致します。

〇一人ひとりに対してとても丁寧に接していただいており、得意なことや好きなことはさらに一つ上を目指し、不得意や苦手なことに対しては寄り添って励まして少しでも前進できるようなご対応を頂いており、とても感謝しています。

〇宿題では文章を書く事がほとんどなく、我が子を見てみると、自分の言葉で思いや考え、経験した事などを話す力があまりついていないように思ひます。学校ではそんな機会も沢山あるのかもしれませんが、自分の言葉で表現する力がもう少しつくと嬉しいです。



保護者評価「学校教育目標について」

- ①自分の考えをもち追求する子ども
- ②思いやりの心をもつ子ども
- ③からだを鍛える子ども

左から「そう思う」「ややそう思う」「あまり思わない」「思わない」

4月の主な行事予定



8日(火)	着任式・始業式
9日(水)	入学式
11日(金)	2～6年給食開始
15日(火)	1年給食開始
22日(火)	授業公開日・学級懇談・PTA総会

定期人事異動のお知らせ

令和6年度末定期人事異動により、4名の職員が異動いたします。心温かな秋鹿の皆様にご支援いただき、優しく素直な子どもたちと充実した日々を過ごさせていただきましたこと、心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

教諭	松江市立法吉小学校へ
教諭	益田市立中西小学校へ
主事	松江市立大野小学校へ
学校司書	松江市立皆美が丘女子高等学校へ

～子どもの登下校を見守る地域の皆様～
裏面に月の行事予定・下校時刻を載せています。